

平成30年度 浜松学院大学短期大学部 更新講習プログラム(7月30日月曜日から8月3日金曜日まで) <Aコース>

*** AコースとBコースの同時の申し込みはできません。**

○「幼稚園」教員対象の講習プログラム (A～Eの講習の受講で30時間) 会場: 浜松学院大学短期大学部(浜松市中区住吉二丁目3番1号) 募集期間: 平成30年5月7日～5月11日

【必修領域: 6時間】全ての受講者が受講する領域

講座名	講座名	講義概要	講師	開設日時	定員	研修形態	評価方法	教室	備考
A	教育の最新事情A	「幼稚園」教員向け 本講習では、「国の教育政策や世界の教育の動向」「教員としての子ども観、教育観等についての省察」、「子どもの発達に関する脳科学、心理学等における最新の知見(特別支援教育に関するものを含む。）」、「子どもの生活の変化を踏まえた課題」について講義する。	今井昌彦	7/31 午前 (3h)	130	講義演習	筆記試験	1203	
	教育の最新事情B		今井昌彦	7/31 午後 (3h)		講義演習		1203	

【選択必修領域: 6時間】受講者が所有する免許状の種類、勤務する学校の種類又は教育職員としての経験に応じ、選択して受講する領域

B	英語教育	英語が使えると人生2倍の楽しみが得られることは、正直な話である。そこで英語教育を幼児期から始めようとする試みは、真に的を得た話であろう。ではどうやって、幼児に手ほどきしていくか? 今回の講習では、誰にでもできる指導の仕方を示しながら、以外に簡単だという指導のツボを参加体験していく。	金子 容子	8/1 午前 (3h)	130	講義演習	筆記試験	1203	
			金子 容子	8/1 午後 (3h)		講義演習		1203	

【選択領域: 18時間】(幼児、児童又は生徒に対する教科指導及び生徒指導上の課題)受講者が任意に選択して受講する領域

講座名	講座名	細目	講義概要	講師	開設日時	定員	研修形態	評価方法	教室	備考
C	子どもと福祉		今日の日本では、少子化や児童虐待、子どもの貧困、障害児支援など、子どもや子育てに関する数々の社会問題への対応が急務となっています。本講義では、それらの社会問題について理解し、また対応する福祉施策等の動向を学ぶことを目的とします。	坂田 温志	8/2 午前 (3h)	130	講義演習	筆記試験	1203	
				坂田 温志	8/2 午後 (3h)		講義演習		1203	
D	子どもの保育		「三つ子の魂百までも」のことわざのとおり、乳幼児期の生活環境がその人のその後の人生を示唆している。生まれてきた家庭の環境により、人格を形成する核としての情緒の安定と情操の発達が左右されるため、初歩的集団生活の場では、子どもの保育の原点をしっかりと見据え考察することが必要である。	橋爪けい子	8/3 午前 (3h)	80	講義演習	筆記試験	1203	
				橋爪けい子	8/3 午後 (3h)		講義演習		1203	
E	「生きる力」を育む造形遊び		子どもが絵を描くことは、その心を生き生きとさせ、気持ちを発散させ、創造性・想像力・感受性を養い、達成感・やる気を培い、心身の発達を順調に促す潤滑油となる。そのことは、本当の意味での生きていく力の源につながる。本講座では、実際の子どもの絵を教材(参考作品)として取り上げ、造形活動の面から子どもの心育ちと大人の関わりについて考える。また、「絵あそび」中心に造形遊びも体験する。	若杉 雅夫	8/3 午前 (3h)	50	講義演習	筆記試験	1305	
				若杉 雅夫	8/3 午後 (3h)		講義演習		実技試験 1305	
F	子どもの環境とメディア講座	子どもを取り巻く生活環境の変化とその対応	幼児を中心に子どもの生活環境の現状と課題について講義を行う。問題の所在と家庭・地域と生活の連続性を持った教育の役割について理解を深め、組織的対応のあり方について考察する。	浅井 潔	7/30 午前 (3h)	130	講義演習	筆記試験	1203	
		子どものメディアに対する理解と対応	メディア一般について考察した後、子どもを取り巻くメディアについて検討し、具体的な例をあげて子どもとメディアのかかわりについて考えていく。	山本 孝一	7/30 午後 (3h)		講義演習			

平成30年度 浜松学院大学短期大学部 更新講習プログラム(7月30日月曜日から8月3日金曜日まで) <Bコース>

*** AコースとBコースの同時の申し込みはできません。**

○「幼稚園」教員対象の講習プログラム (A～Eの講習の受講で30時間) 会場: 浜松学院大学短期大学部(浜松市中区住吉二丁目3番1号) 募集期間: 平成30年5月7日～5月11日

【必修領域: 6時間】全ての受講者が受講する領域

講座名	講義概要	講師	開設日時	定員	研修形態	評価方法	費用	教室	備考
A	教育の最新事情A	今井昌彦	8/2 午前 (3h)	150	講義 演習	筆記試験	6,000円	1205	
	教育の最新事情B	今井昌彦	8/2 午後 (3h)		講義 演習			1205	

【選択必修領域: 6時間】受講者が所有する免許状の種類、勤務する学校の種類又は教育職員としての経験に応じ、選択して受講する領域

講座名	講義概要	講師	開設日時	定員	研修形態	評価方法	費用	教室	備考
B	教育相談 (いじめ・不登校への対応を含む。)	志村浩二	7/30 午前 (3h)	150	講義 演習	筆記試験	6,000円	1205	
		志村浩二	7/30 午後 (3h)		講義 演習			1205	

【選択領域: 18時間】(幼児、児童又は生徒に対する教科指導及び生徒指導上の課題) 受講者が任意に選択して受講する領域

講座名	細目	講義概要	講師	開設日時	定員	研修形態	評価方法	費用	教室	備考	
C	子どもの発育発達を支える運動遊び	子どもの身体の発育発達について、基礎的な知見を確認する。その後、「子どもにとっての運動遊びの意義」を考慮しながら、実践指導につながる課題に取り組む。	松澤 俊行	8/1 午前 (3h)	150	講義 演習	筆記試験	6,000円	1205		
			松澤 俊行	8/1 午後 (3h)		講義 演習			1205		
D	子どもの保育	「三つ子の魂百までも」のことわざのとおり、乳幼児期の生活環境がその人のその後の人生を示唆している。生まれてきた家庭の環境により、人格を形成する核としての情緒の安定と情操の発達が左右されるため、初歩的集団生活の場では、子どもの保育の原点をしっかりと見据え考察することが必要である。	橋爪けい子	7/31 午前 (3h)	100	講義 演習	筆記試験	6,000円	1205		
			橋爪けい子	7/31 午後 (3h)		講義 演習			1205		
E	「生きる力」を育む造形遊び	子どもが絵を描くことは、その心を生き生きとさせ、気持ちを発散させ、創造性・想像力・感受性を養い、達成感・やる気を培い、心身の発達を順調に促す潤滑油となる。そのことは、本当の意味での生きていく力の源につながる。 本講座では、実際の子どもの絵を教材(参考作品)として取り上げ、造形活動の面から子どもの心育と大人の関わりについて考える。また、「絵あそび」中心に造形遊びも体験する。	若杉 雅夫	7/31 午前 (3h)	50	講義 演習	筆記試験	6,000円	1305		
			若杉 雅夫	7/31 午後 (3h)		講義 演習			実技試験	1305	
F	子どもの環境とメディア講座	子どもを取り巻く生活環境の変化とその対応	幼児を中心に子どもの生活環境の現状と課題について講義を行う。問題の所在と家庭・地域と生活の連続性を持った教育の役割について理解を深め、組織的対応のあり方について考察する。	浅井 潔	8/3 午前 (3h)	150	講義 演習	筆記試験	6,000円	1205	
		子どものメディアに対する理解と対応	メディア一般について考察した後、子どもを取り巻くメディアについて検討し、具体的な例をあげて子どもとメディアのかかわりについて考えていく。	山本 孝一	8/3 午後 (3h)						講義 演習